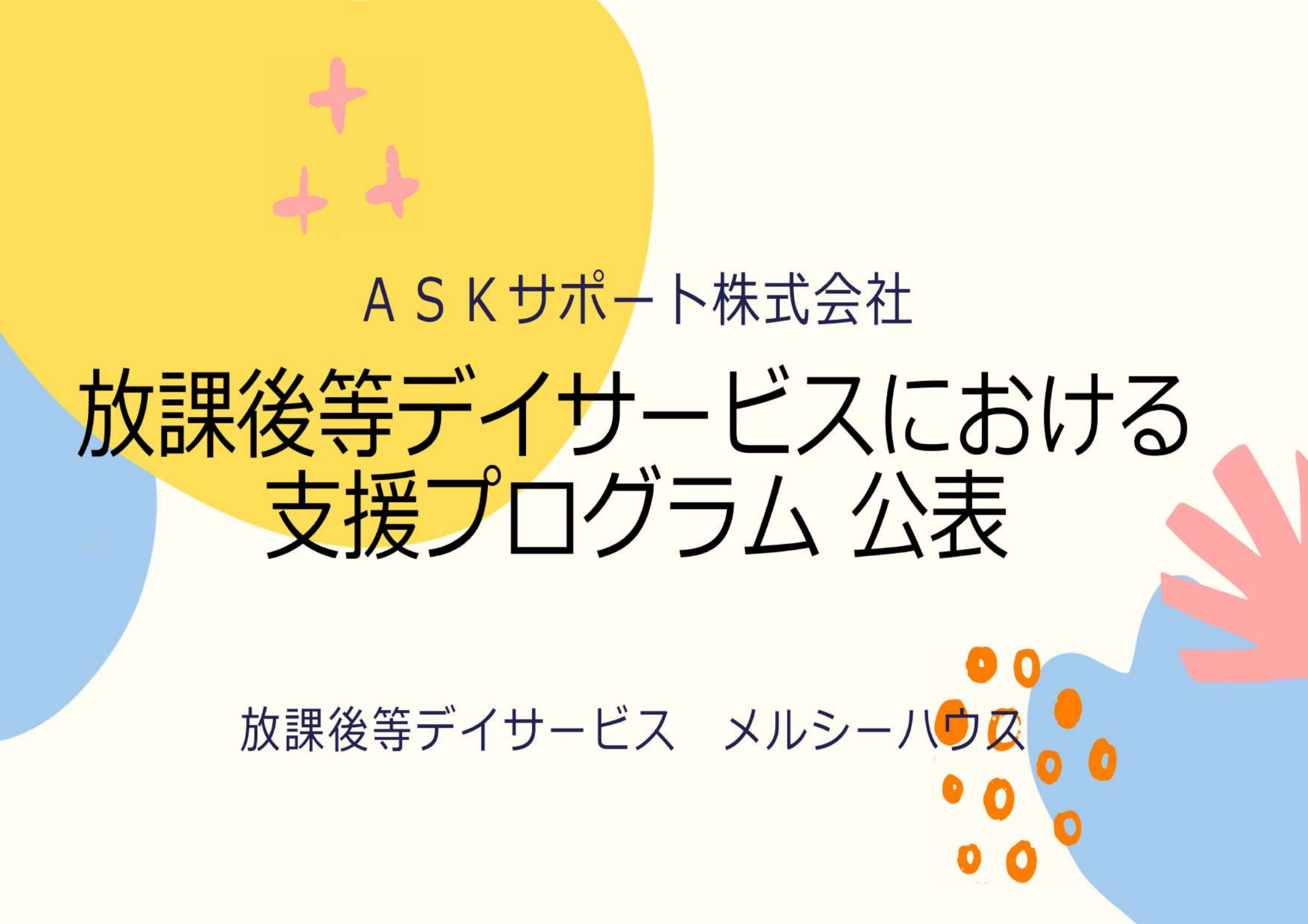




ASKサポート株式会社

放課後等デイサービスにおける 支援プログラム 公表

放課後等デイサービス メルシーハウス

法人理念

自己成長力を引き出せる環境設定
適切な挑戦と成功体験の提供。

支援方法

日常生活での体験、社会経験、遊びの体験を通して、身体的機能や子どもたちが持つ個性を伸ばしていく支援を行います。「自分で出来ること」が1つでも多く身に着けられるように、様々な練習や機会を提供し挑戦してもらいます。成功の喜びを感じてもらう事で自信へとつながり、それが次の挑戦へとつながる事で、「成長」を感じてもらえる支援を行います。

家庭や学校以外で他の人と交流する機会を提供し、集団生活への適応、地域の中での生活が継続できるように様々な体験を通して、基本的な知識や技能を学び、発達や成長を促していきます。

一人ひとりの「楽しい」が見つかる、表現できる、提供できる支援を目指していきます。



営業日

月～金曜日

休業日

土曜日・日曜日・祝日

年末年始

12月31日～1月4日

夏季休暇

8月13日～8月15日

営業時間

月～金曜日

12 : 00～19 : 15

長期休暇、代休

11 : 30～18 : 45

送迎の有無

あり



CONTENT

01 支援のプロセス

02 本人支援(5 領域)

03 地域支援連携・移行支援・家族支援

04 職員の質の向上

05 主な行事・イベント

支援のプロセス



アセスメント

保護者・子どもから情報を収集し、子どもの課題を領域ごとに分析、現状の把握の把握をします。



個別支援計画の作成

子どもと環境を考慮し、サービス提供の目標と計画をたてます。



支援の提供

個別支援計画に基づき支援を実施。子どもたちが楽しみながら課題に取り組める環境を作ります。



モニタリング

行動を基準に達成、継続、終了を判断します。スタッフ間で進捗を確認し子どもの発達を把握します。



個別支援計画の見直し

モニタリングをもとにサービス提供の目標と計画を見直します。



コミュニケーション

本人の思いを、本人の表現方法で、本人から伝えることを目指します。

・来所時、帰所時の挨拶、おやつや食事の前後の挨拶など基本的な挨拶が出来るよう、日々繰り返し取り組みます。

・帰りの会ではその日にデイでした事を発表してもらいます。本人が感じたことを本人の表現方法で「伝える」練習、他の人の発表を「聞く」練習を行います。



健康・生活

手洗いうがいや食事、着替え、排泄など日常生活における基本的な動作の習得と習慣化を目指します。

・基本な動作の流れを絵カードや実際の動きで説明し、習慣化できるよう、繰り返し取り組みます。

・食事のマナーやトイレトレーニングなど、本人が抱える課題に応じて練習や支援を行います。

・アレルギーやてんかん、感覚過敏などの本人の特性や障害の特性に応じた環境の調整、対応を行います。

本人支援(5領域)



運動・感覚

姿勢保持や運動・動作の機能の維持や向上、本人が保有する感覚の活用を目指します。

・正しい姿勢の指導や補助手段を活用し、姿勢の保持を行います。

・体操やヨガ、サーキット遊びなどの体を動かす集団活動を実施し、運動の機会の提供と機能の向上を図ります。

・様々な動作を本人にしてもらう事で、介助から支援、自立へとつなげていきます。



認知・行動



状況に応じて行動を起こす事、切り替える事を理解し、実行できる力を身に着けることを目指します。

・本人が持つ感覚や特性を考慮した上でイラストや写真、タイマーなどを用いることで、認知・行動の手掛かりとなる支援を行います。

・自傷行為や他害行動による表現から、それに代わる表現の手段や方法について提案や指導を行います。

人間関係・社会性

他の人の意図や感情を理解し、関わりを作る事が出来る事、仲間づくりや集団への参加を目指します。

・他の人の存在を感じ、一緒に楽しむ、一緒に考える経験が出来るよう、本人の認知や特性に配慮した遊びや集団活動を行います。

・SSTを行い、様々な場面での適切な行動や他の人の気持ちについて学ぶ機会を提供します。





地域支援・連携

- 本人が利用している他事業所と連携し、本人の様子や支援方法の共有を行います。
- 地域イベントなどの社会資源を活用し、社会参加への機会を提供します。
- 療育や病院などの本人が利用している関係機関と連携し、包括的な支援を行います。



移行支援

- 学校、デイ、保護者で連携し、それぞれの場所での成功事例や困り事について共有し、支援方法の提案・助言を行います。
- 移行前、移行先の施設と連携し、本人の情報共有を行います。



家族支援

- 本人の特性の理解や困り事に対する相談援助を行います。
- 成功体験や成功事例を共有し、家庭でも取り組める支援方法や本人との関わり方について提案・助言を行います。
- レスパイトや就労等の預かりニーズに対応した受け入れを行います。

職員の質の向上



児童発達支援管理責任者 管理者向け研修

- ①リーダーとしての役割を確認『チームを介して成果につなげる』⇒（人を早く育て、動かす・適切に判断し、成果を生む・効果的にコミュニケーションする）
- ②モチベーションに応じて、コミュニケーションのアプローチを変える【コーチング】【カウンセリング】の理解
- ③ディスカッション

全社員・従業員向け研修

- ①虐待防止（身体拘束）に関する研修
- ②事故防止に関する研修
- ③感染症に関する研修
- ④防犯に関する研修
- ⑤災害に関する研修

全社員・従業員向け

- ①資格取得のための費用補助や学習支援、資格講座を提供し、職員の専門性を高めます。
- ②新任の支援員へのメンタープログラムを導入しています。
- ③定期的な評価とフィードバックを通じて、多角的な視点から職員の成長を支援しています。
- ④チームワーク研修やレクリエーション活動を通じて、職員間の協力体制と絆を深めています。
- ⑤働きやすい環境の整備やワークライフバランスの推進に努め、職員のストレス軽減を図っています。

主な行事・イベント

- 言語・コミュニケーションに関するプログラム
(おやつ前の手遊び歌、帰りの会の発表 など)
- 健康・生活に関するプログラム
(お買い物体験、お出かけ、昼食会 など)
- 運動・感覚に関するプログラム
(リズム体操、キッズヨガ、サーキット遊び など)
- 認知・行動に関するプログラム
(制作活動、おやつ作り、ゲーム遊び など)
- 人間関係・社会性に関するプログラム
(SST、パラバルーン、お誕生日会 など)
- その他季節行事・イベント
(初もうで、書き初め、節分、卒業式、お花見、ハロウィン、クリスマス会、避難訓練 など)

